

# キラットさん

BE AMBITIOUS

大館工業高校 3年

## 佐藤千春さん



今回のキラットさんは、大館工業高校の機械工作部で活躍している佐藤さんです。大館工業高校といえばソーラーカーを思い出す人が多いと思いますが、そのソーラーカーを製作しているのが機械工作部です。

機械科の男子生徒が中心となっているこの部に、土木科の佐藤さんがなぜ参加したのか尋ねてみました。すると「ソーラーカーに興味があったので何かのあたちで参加したいと思っていました。それで三年生になって参加してみました」と明るく話してくれました。佐藤さんの仕事は、大会運営の手伝いやソーラーカーを走らせるときのサポート役だそうです。

また、今年、県内の工業高校生が参加して行われた測量競技会のレベル部門でみごとに優勝した三人メンバーのひとりでもあります。レベル部門というのは高さを測るもので、そのほかに距離を測るトランシット部門があるそうです。大館工業高校生は、このトランシット部門でも三位に入賞し、総合優勝を飾ったとのこと。優勝できたのは、三人のチームワークがよかったからで、それが結果に出たのだと思います」と謙虚にそして力強く話してくれました。

佐藤さんが土木科に入学したのは、「父の仕事が測量士なので、将来、跡を継ぐつもり」との理由でした。しかし、ファッションデザイナーを目指し、来年からは専門学校へ進むとのこと。なぜ気が変わったのかと問い、伺ってみました。「おばあちゃんが服を作るのが好きで、それを見ているうちに自分も好きになりました。そのうち、いつかは有名なデザイナーになりたいと思うようになりました。最初は父が反対していましたが、卒業後は大館に戻って来たいとのこと。そして、「大館から日本のファッションを発表していきたい」とも話してくれました。

佐藤さんと話していると、きっと立派に自分の道を切り開いていくような気がします。いつも笑顔を絶やさず、また、どんなことにもチャレンジする気持ちは、佐藤さんの一番の武器となることでしょう。



## 私の本棚

中央図書館新着図書



『子どもたちのホロコースト』

ローレル・ホリデイ編  
小学館

ナチスへの怒り、肉親への思慕…。ホロコースト(ユダヤ人大虐殺)の中を生き延びた十代の少年少女が、ゲットー(ユダヤ人を隔離するためにつくられた居住地区)や強制収容所で、恐怖におびえながら書き綴った感動の日記集。知られざるアンネの記録。

- 一般書**
- ◇記憶・メモリーズ (米山公啓) ◇恐怖病棟 (ジャン・F・ルメール)
  - ◇ボルガいのちの旅 (澤地久枝) ◇台所 (坂上弘) ◇手首の間題 (赤川次郎) ◇私は生まれる見知らぬ大地で上下 (エイミ・タン)
  - ◇フルネルソン (永倉万治) ◇あなたと読む恋の歌百首 (俵万智) ◇課報員マリータ (マリータ・ローレンツほか) ◇犬も歩けば (阿刀田高)
  - ◇ブランクホールと時空の歪み (キップ・S・ソーン) ◇活動写真の女 (浅田次郎) ◇午後の人生 (佐江衆二) ◇「天国の夫」への手紙 (河野浩一編) ◇パクス・ロマーナローマ人の物語(7) (塩野七生) ◇東北道の駅ガイドブック (無明舎出版編) ◇4Uヨンユー (山田詠美) ◇ストレンジ・デイズ (村上龍) ◇XYZ (小田実) ◇刹那に似てせつなく (唯川恵) ◇ドレフュス家の1世紀 (平野新介) ◇おかあさんといっしょあやとりあそび (児童文化研究会編) ◇赤紙 (小澤真人) ◇子どもを比べたいライラするとき (関根正明) ほか
- 児童書**
- ◇三か月のかんたんなお料理 (花田えりこ) ◇いつ寝るの? (高田勝) ◇宇宙のむかしを見る (松井孝典) ◇かいけつゾロリのきょうふのカーレース (原ゆたか) ◇ゲーム画面を、のぞきな! (窪田僚)
  - ◇ゲゲゲの鬼太郎妖怪大辞典 (坂上睦子) ◇さらわれたものシリーズ全4巻 (テレサ・グリーナウェイ) ほか
- 1月のテーマ関連図書コーナー・・・『夢』
- 中央図書館の休館日・・・1月1日、2日、3日、15日、18日、22日